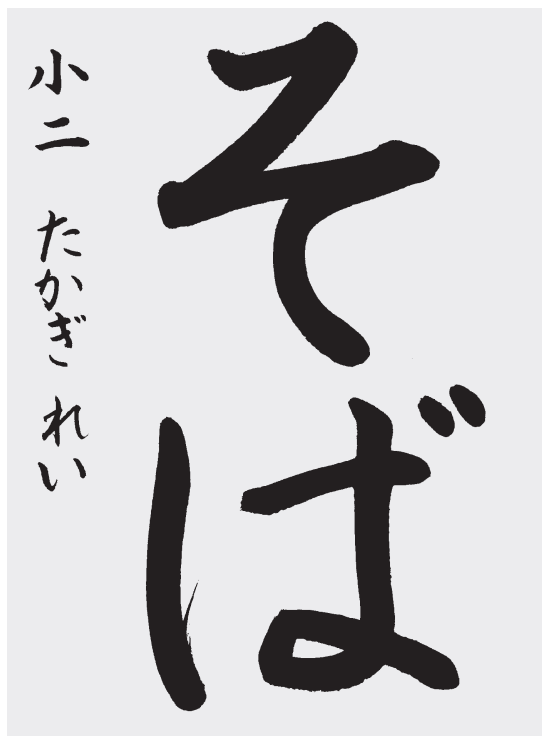


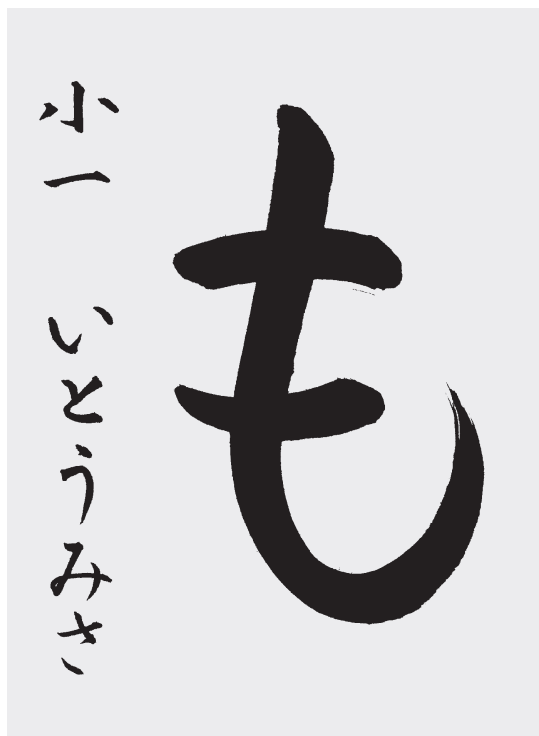
〔12月5日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。  
(幼・小1の方は、学年を書かなくてもよい。)

小学2年参考手本

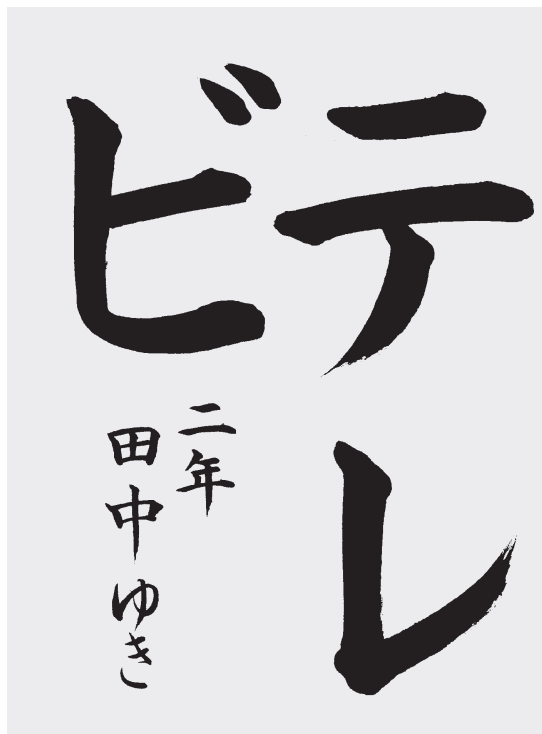


坂本素雪先生

幼・小学1年参考手本



東福青篁先生



川村美泉先生



島田白露先生

〔12月5日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学4年参考手本

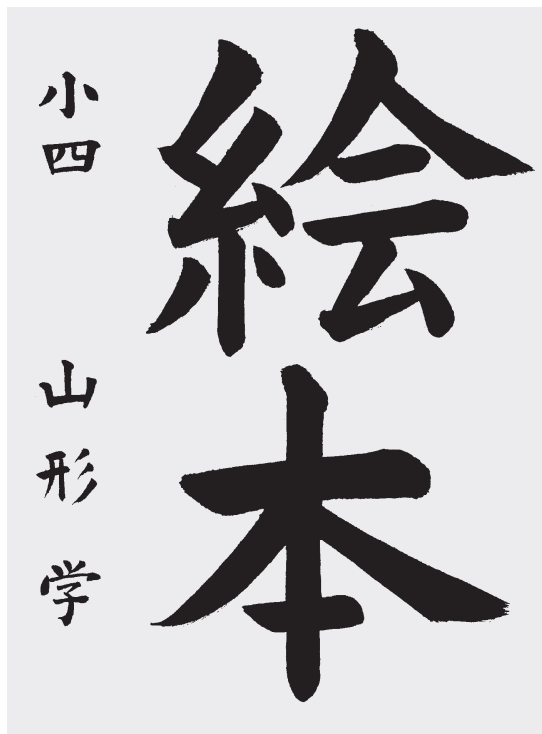


北村白琉先生

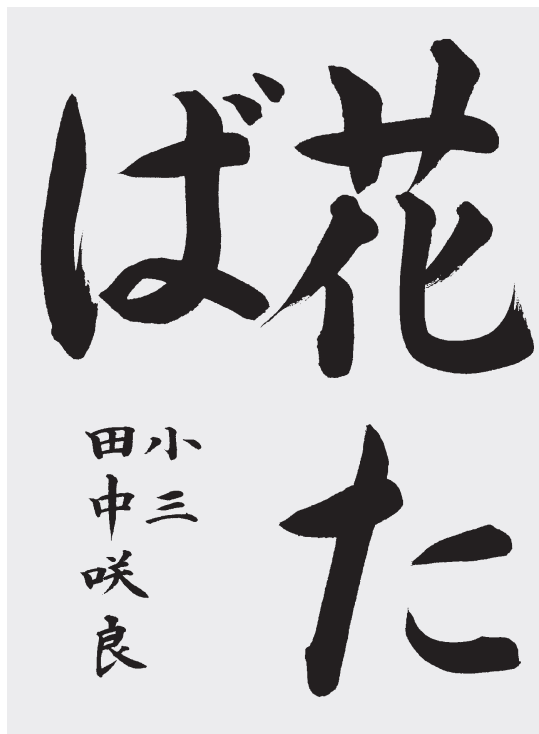
小学3年参考手本



千葉蒼玄先生



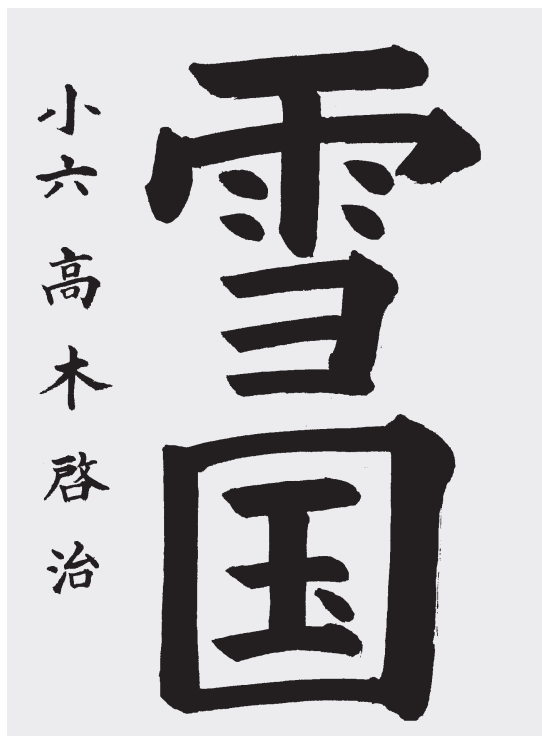
広瀬舟雲先生



川島舟錦先生

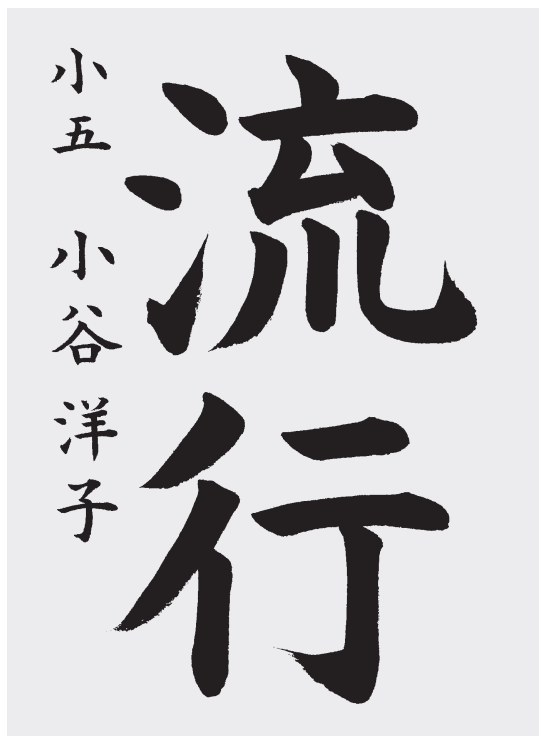
〔12月5日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学6年参考手本



板垣洞仙先生

小学5年参考手本



大平邑峰先生



前田龍雲先生



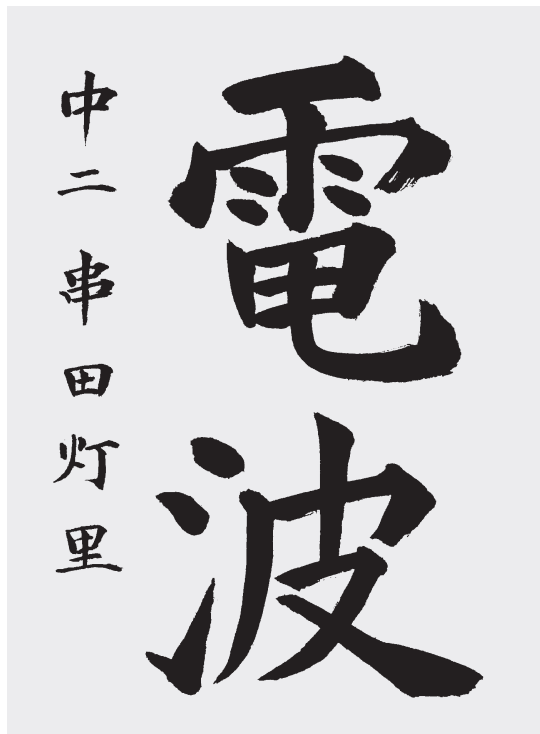
種谷萬城先生

〔12月5日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

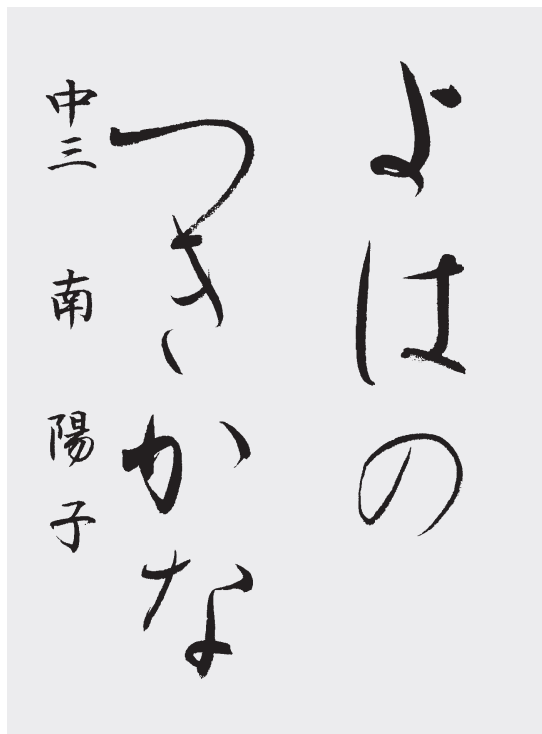
中学全学年参考手本（中学生は、どの課題を書いてもかまいません。）



辻元大雲先生



田守光昭先生



小竹石雲先生



半田藤扇先生

毛筆参考手本解説(1)

1年



〈ひつじゅん〉

①毛  
②  
③

〈ひげん〉

毛 毛 毛 毛

〈ひつじゅん〉



つなげる  
きもちで

①れ  
②

〈ひげん〉

波 波 は

礼 礼 れ

〈ひつじゅん〉

2年



①レ  
②  
③  
④

〈ひげん〉

天 ↓ テ

礼 ↓ レ

比 ↓ ヒ

3年



〈ひつじゅん〉

ノク 夕 冬 冬



たてが  
でる

一 山

〈ひつじゅん〉

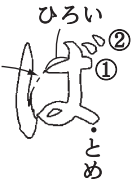
一 サ サ サ 花



〈ひげん〉



点 は ①②の順で



ひろい  
つなげる  
きもちで

4年



〈筆順〉

注 シ シ 汁 汁

〇 (さんずい)  
広くあける



〈筆順〉

一 文



浅く  
接する



〈筆順〉

絵 糸 糸 糸 絵 絵

〈許容〉

糸 は ね  
とめ



〈字形〉

糸 方向  
筆順

5年



〈筆順〉

流 汙 汙 汙 汙



〈字形〉



〈筆順〉

師 一 一 一 師

〈許容〉

巾 の とめ



〈筆順〉

走 十 十 十 走

# 毛筆参考手本解説(2)

6年

中学

中心  
武

武  
筆順  
一 二 三 正 武

そりは中心から  
右下へ長くのばす

道

道  
筆順  
一 二 三 首 首 道

(しんにょう)

あける  
良  
、  
、  
、

館

館  
筆順  
一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九 二十 二十一 二十二 二十三 二十四 二十五 二十六 二十七 二十八 二十九 三十 三十一 三十二 三十三 三十四 三十五 三十六 三十七 三十八 三十九 四十 四十一 四十二 四十三 四十四 四十五 四十六 四十七 四十八 四十九 五十 五十一 五十二 五十三 五十四 五十五 五十六 五十七 五十八 五十九 六十 六十一 六十二 六十三 六十四 六十五 六十六 六十七 六十八 六十九 七十 七十一 七十二 七十三 七十四 七十五 七十六 七十七 七十八 七十九 八十 八十一 八十二 八十三 八十四 八十五 八十六 八十七 八十八 八十九 九十 九十一 九十二 九十三 九十四 九十五 九十六 九十七 九十八 九十九 一百

館  
館  
館

は折れてから右上に払う。

許容

良  
方向  
高  
方向

中心  
電

電  
筆順  
一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九 二十 二十一 二十二 二十三 二十四 二十五 二十六 二十七 二十八 二十九 三十 三十一 三十二 三十三 三十四 三十五 三十六 三十七 三十八 三十九 四十 四十一 四十二 四十三 四十四 四十五 四十六 四十七 四十八 四十九 五十 五十一 五十二 五十三 五十四 五十五 五十六 五十七 五十八 五十九 六十 六十一 六十二 六十三 六十四 六十五 六十六 六十七 六十八 六十九 七十 七十一 七十二 七十三 七十四 七十五 七十六 七十七 七十八 七十九 八十 八十一 八十二 八十三 八十四 八十五 八十六 八十七 八十八 八十九 九十 九十一 九十二 九十三 九十四 九十五 九十六 九十七 九十八 九十九 一百

許容

方向

波

波  
筆順  
一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九 二十 二十一 二十二 二十三 二十四 二十五 二十六 二十七 二十八 二十九 三十 三十一 三十二 三十三 三十四 三十五 三十六 三十七 三十八 三十九 四十 四十一 四十二 四十三 四十四 四十五 四十六 四十七 四十八 四十九 五十 五十一 五十二 五十三 五十四 五十五 五十六 五十七 五十八 五十九 六十 六十一 六十二 六十三 六十四 六十五 六十六 六十七 六十八 六十九 七十 七十一 七十二 七十三 七十四 七十五 七十六 七十七 七十八 七十九 八十 八十一 八十二 八十三 八十四 八十五 八十六 八十七 八十八 八十九 九十 九十一 九十二 九十三 九十四 九十五 九十六 九十七 九十八 九十九 一百

皮  
接する  
皮  
とめ

やさしい行書

言(ごんべん)の行書の書きわけ

言

相  
連続  
相  
木 ← 本  
おりかえして  
右上に払う

連  
理  
連続  
次につながる

よはの  
ふかかな  
百人一首

めぐり逢ひて見しやそれとも  
わかぬ間に雲がくれにし  
夜半の月かな  
夜半…夜中。夜明け

連続  
な  
連続  
か  
あける

## ひらがなの字源

(326)

な	か	き	つ	の	は	よ	源字	字形
奈	加	幾	川	乃	波	与	源字	字形
な	か	き	つ	の	は	よ		
な	か	き	つ	の	は	よ		

※源字については、異字体から変遷したものに\*印を付して()にその字体を記した。  
※字形は古筆から抽出した。上段には源字に近い草仮名を配し、中・下段にはその変遷過程等を配した。

書写教育  
全国大学書写書道教育学会編より転載

〔12月5日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学2年

幼・小学1年

支 部 名				
段・級				
学 年	二			
名 前	青木すす			
	の	あ	と	三
	し	と	三	日
	い	ね	る	と
	お	た		
	正			
	月			
	で			
	す			
	。			

支 部 名				
段・級				
学 年	一			
名 前	たきもとかな			
	え	大		
	て	き		
	い	な		
	ま	木		
	す	が		
	。	は		

硬筆参考手本

解説 辻元大雲先生

「お正月」  
かん字の字形を正しく書きましょう。

「たて」がながい  
さいごの画をながく書く  
へつじゅん  
—TFIF正  
だいけい

はねる  
分間(画と画の間)をととのえて書きましょう。

「大きな木」  
左右のはらいを、ていねいにかきましよう。

とめる  
やや右上り  
むすび  
四かくめのいちにちゅうい  
つづけるきもちで  
ちゅうい  
左右のはらうほうこうに

いったんとめてからのびやかにはらう  
左右のはらうほうこうに

〔12月5日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学4年

小学3年

支 部 名			
段・級			
学 年	四		
名 前	神谷健		
	る	ん	会
	か	な	話
	を	気	文
	考	持	は
	え	ち	だ
	て	で	れ
	読	話	が
	も	し	と
	う	て	
	。	い	

支 部 名			
段・級			
学 年	三		
名 前	門田有未		
	白	坂	
	い	道	
	し	は	
	も	一	
	だ	面	
	っ	の	
	た	真	
	。	っ	

読

「へん」小、「つくり」大  
土：下みじかい

考

三画目の横画を長く書く  
一画で書く(り)

持

「持(てへん)の筆順」  
一ナキ  
はね

『会話文』  
「へん」と「つくり」の組み合わせを考えて書きましよう。

面

中心  
分間(画と画の間)をととのえて書きましよう。  
「筆順」  
一フ 而 而 面

道

三画目の終筆の真下で止める  
かるくとめる

坂

はらいの方向に注意

『しも』  
かん字の組み立てをよくりかいして、字形を正しく書きましよう。



〔12月5日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学6年

小学5年

支 部 名			
段・級			
学 年	六		
名 前	山本有紗		
	と	は	室
	し	観	町
	て	客	時
	喜	に	代
	ば	新	、
	れ	鮮	「
	た	な	狂
	。	民	言
		衆	」
		劇	

支 部 名			
段・級			
学 年	五		
名 前	明坂隆一		
	経	を	し
	を	感	か
	集	じ	は
	中	、	何
	さ	大	者
	せ	き	か
	た	な	の
	。	角	気
		に	配
		神	



そる



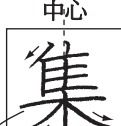
八画目のタテ画を中心として  
左右のはらいをつりあいよく書こう  
〈筆順に注意〉  
血 血 中 中 衆 衆



曲がり

縦画を出す

〔狂言〕  
画数の多い字形を整えて書きましょう。



長く

イイイ 佳 隼 集 集

〈筆順〉

分間を正しく整えて書き  
ましよう。



とめ

はらいの方向に注意



とめる

〈筆順〉

ノ 厂 厂 后 咸 咸 感

『しかのさんぽ』  
かん字の組み立てを理解して字形を整えま  
しょう。

※「狂」「鮮」は常用漢字です。

〔12月5日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

中学生（行書）

中学生（楷書）

支 部 名				
段 ・ 級				
学 年	中二			
名 前	長谷川 知子			
	るより、自転車がいかも。	らしいよ。バスに乗って散歩す	飛鳥は、のどかていいところ	

支 部 名				
段 ・ 級				
学 年	中二			
名 前	長谷川 知子			
	るより、自転車がいかも。	らしいよ。バスに乗って散歩す	飛鳥は、のどかていいところ	

やさしい行書

(行) 自転車

(楷) 自転車

(行) 飛鳥

(楷) 飛鳥

※楷書と行書を  
見比べてみて下さい。

- ・ 曲線的
- ・ 線から線へ連続

「飛鳥」(あすか)  
特に「飛」「乗」の筆順に注意して書きましよう。

中心  
払い  
そり

長く

〈筆順に注意〉  
一 二 三 四 五 垂 乗

〈筆順〉  
竹 竿 笛 第 策

〈許容〉  
市 止め  
市 はね

# これからの作品締切日と課題

H31・1月号～3月号までの作品締切日と毛筆課題

中学生 (全学年共通)	小6	小5	小4	小3	小2	幼・小1	締切日	
強い決意	猪突	千鳥	賀正	お年玉	学ぶ	てまり	1月9日	1月
のけふここに	温故知新	富士山頂	豊か	新年	元日	カルタ		
東大寺二月堂	樹氷	建築	寒風	立春	豆まき	ソリ	2月10日	2月
にほひぬるかな	窓の景色	夢心地	節分	雪原	外国	あられ		
字源辞典	春風	将来	果物	活気	生きる	木	3月10日	3月
春の海ひねもすのたりのたりかな	大器晩成	卒業写真	伝統	竹馬	うぐいす	マリモ		

1月号の硬筆課題 ※硬筆課題は、翌月課題のみ掲載しております。

幼・小1

はし	お正月のあさ
かず	かです。

小2

ぼく	夜が明けるところ、
は海についた。	

小3

なで運びました。	重い荷物を、みんな
----------	-----------

小4

面に光っていました。	クリンには、星が一面
	プラネタリウムのス

小5

輸入していただきます。	アメリカとの貿易で
-------------	-----------

小6

可承認が出た。	コントロールタワー
---------	-----------

中学生

が進む。二〇二〇年が楽しみだ。	我が国における二度目の東京オリンピック開催に向けて準備
-----------------	-----------------------------



# 書写を知り 学び楽しむ



広瀬舟雲先生

講師の広瀬舟雲先生は、武蔵野大学教育学部児童教育学科長・教授、全国大学書写書道教育学会副理事長、書道芸術院展常任総務です。著書に「刻された書と石の記憶」、共著に「明解・書写教育」などがあります。

## 第21回 小学校での学習漢字・画と画の接し方「登・発」

今回は、①登 ②発の「はつがしら」の

とを知っていましたか。

字形についてお話しします。今ここに示した活字体は、新聞の見出し等によく使われるゴシック体といわれるものです。①②とも線の太細はありませんが、私たちが日常的に手書き文字で書く「はつがしら」とまったく同じ字形をしているので「はつがしら」の字形についての違和感は全然感じられません。ところが、小学校教育の現場で、よく用いられる「教科書体活字」のこれら二字を次に示しました。じつとよく見て頂くと気付くことがあります。

③ 登 ④ 発

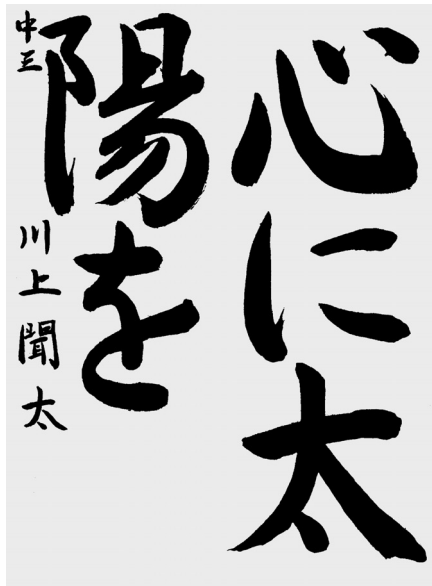
なんと、二つの漢字の「はつがしら」の字形が微妙に異なっているのです。皆さんは小学校三年生で学習する「登」と「発」の教科書体の「はつがしら」の形が少々異なっているというこ

③の「はつがしら」は今日一般的によく見かける形ですが、④の「はつがしら」は、上部右側の右払いの始筆の位置が高めであり、かつ左側の画と接しないで開いています。初めてこのことに気付いた時、同じ「はつがしら」なのになぜ異なっているのか大変不思議に思いました。そこで他の活字も調べてみることにしました。明朝体活字はいくつかの種類がありますが、これも調べてみると手書き文字と同じ骨組みのもの(⑥⑧)だけではなく、上部が「登」「発」とも開いているもの(⑤⑦)もあるのに驚きました。

⑤ 登 ⑥ 登 ⑦ 発 ⑧ 発

今回は、これらのなぜ(謎)に迫りたいと思います。(つづく)

今月のホープ



中三 川上聞太 (光峰支部)

おだやかな落ち着いた書きぶりです。ていねいな心配りが表れた作品で、はねやはらいもしっかり書けています。



小四 菅原璃美 (治田書道会支部)

ゆったりとして、しっかりとした字形が美しく、バランス良い。トメ、ハネも上手、安定した見事な作品です。

支那名	ど	全	
栄石	に	国	この
段・級	品	各	牧
学年	質	地	場
六	が	に	の
氏名	向	売	牛
佐藤	上	り	乳
里央	した	出す	は
	た	す	ほ

小六 佐藤里央 (栄石書道会支部)

小学生最終学年、六年生にふさわしい作品で漢字・ひらがなと一字一字が丁寧で線質、字形と立派な仕上がりです。

支那名	う	
白琉	の	き
だん・きゅう	石	れ
がくねん	で	い
一	す	な
なまふ	。	も
ひ		よ
ら		
か		
た		
み		
お		

小一 平方 滯 (白琉書院支部)

いちねんせい おも お おちついた みごと  
一年生とは思えない落ち着いた見事な作品です。沈着、丁寧な運筆、字粒、配字も素晴らしく感心しました。

# 漢字に親しもう

105

今月は小学5年生の硬筆課題から「集」を取り上げます。  
「集」は小学3年生で学習する漢字です。

## 集

音

シユウ

訓

あつまる・あつめる・(つどい)

部首

隹(ふるとり)の部

画数

12画

筆順

ノ イ イ 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十

なりたち

隹



彡

彡

彡

隹

「隹の部」の字は鳥の状態・性質と関係がある。

「集」もこの字は彡。隹(とり)三つと木とを合わせて、木の上に鳥が集まったようすを表す。

意味

①あつまる。あつめる。つどい。

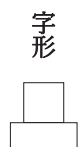
解説

②あつめたもの。あつまり。(小学館 例解学習漢字辞典より)

隹(ふるとり)は鳥をえがいたものから文字になりました。集も鳥が木の上に集まったようすを表しています。

間かくを同じに

中心  
集



この漢字は許容部分が多くあります。

方向

隹

止め

木

止め

こういう書き方も許容されている  
ということで参考にして下さい。

## 編集余録

○秋が深まってきました。事務所は書道芸術誌の昇級試験・月例競書・学生版の月例競書・昇級試験・全国学生書道展の作品と次々に搬入されてきては、整理や審査の連続で過ごしています。間違いのないように丁寧にひとつひとつ先に進めています。昇級試験の結果は10月末に皆さんのもとに届きますのでお待ちください。審査中にいくつか気づきましたが、文字を間違えたり、硬筆でよく見かけましたが文字が抜けていたりというミスがありました。提出するときにもう一度自分の作品を見直してください。月例の競書作品からお手本をよく見て確認をする習慣をつけてください。○12月は締め切りが普段の月より早くなります。12月5日の水曜日です。間違えないようにしてください。(蒙峰)